



23.GX形で乙字管を使用した場合、一体化長さ早見表が使えるのでしょうか？使えるのであれば、角度は何度で見るといいのでしょうか？



「GX形ダクタイル鉄管管路の設計」(JDPA T-57)4.5.2 曲管部およびT字管部乙字管(3)解説に記載されているように、乙字管を使用した場合、水圧や土被り等の適用条件を満たしていれば、一体化長さ早見表を使用することができます。乙字管の一体化長さは、45° 曲管の一体化長さと同じ寸法にしてください。



(JDPA T-57 頁20より抜粋)

表 曲管部およびT字管部の一体化長さ

単位：m

呼び径	曲管部 1)						T字管部 2)	
	22.5° 以下		22.5° を越え 45° 以下		45° を越え 90° 以下		設計水圧(MPa)	
	設計水圧(MPa)		設計水圧(MPa)		設計水圧(MPa)		設計水圧(MPa)	
	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3
75	1	1	1	1	1	4	1	1
100					5			
150					6			
200					8			
250					11			
			2	6	11	2	7	

注1) 単独曲管部では曲管の両側に一体化長さを確保する。

2) 枝管の呼び径で判断し、枝管側に表中の一体化長さを確保する。なお、本管側の一体化長さは呼び径によらず両側とも1mとする。

備考1) 表中の設計水圧は、0.75MPaは0.75MPa以下の場合、1.3MPaは0.75MPaを越え1.3MPa以下の場合に適用する。なお、設計水圧は静水圧と水撃圧を加えたものとする。

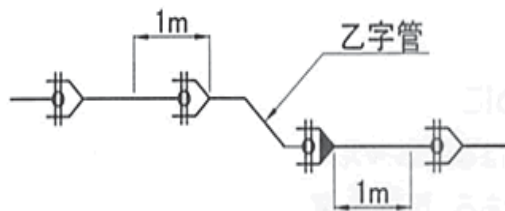
2) ポリエチレンスリーブの有無に関わらず、上表の値を適用する。

3) 曲管が2個以上の複合曲管部で90° を越え112.5° 以下の角度であれば表11の45° を越え90° 以下の曲管部の一体化長さをそのまま適用出来る。ただし、112.5° を超える角度については管端部の一体化長さをを用いる。

4) 本表の適用条件をJDPA T-57頁20表11に示す。

(JDPA T-57 頁21より抜粋)

呼び径:150  
設計水圧:1.3MPa



乙字管の前後にそれぞれ1m(45° 曲管の一体化長さ)を確保する。

図 乙字管の一体化長さ